

# ISC-100VM 取扱説明書

VER. 1.0.1

# 注意 1:USB メモリーに格納されているサンプルソフトは 以下の環境で確認しています。サンプルコードの ビルドにも同様の環境が必要です。 OS:Windows10 x64 開発環境:Visual Studio 2017 2:初回 接続時にカメラ用 USB ドライバーを要求される場合があります。この場合、PC がインターネッ トに接続されていれば、通常、自動的にドライバーがインストールされます。

# 1. 外観と各部の説明



## 2. PCとの接続

PC とカメラを USB ケーブルで接続します。





## 3. USB メモリーの内容

本製品付属の USB メモリーには "Sample Viewer", "サンプルソースコード", "SDK" 及び "SDK マニュアル" の 4 つが格納されています。"SDK" の使い方は "SDK マニュアル" を参照してください。

#### 3.1 Sample Viewer

原画像および視差画像の取得及び表示をするシンプルなソフトウエアです。

- (1) 接続 : カメラと PC を USB ケーブルで接続します。
- (2) 起動 : カメラの電源を ON します。SDKViewer ¥ SampleViewer.exe を起動します。
   以下の画面が表示されます。



(3) 操作: StartGrab ボタンを押すと下記画面に視差画像が表示されます。



### <操作パネル>

ボタン	内容	
Select Image Type	表示データの切り替え (以下のモードが選択可能です)	
	•Depth Image : 視差画像と原画像を表示する	
	・Corrected Image :左右の原画像を表示する	
	•Non-corrected Image :左右の補正校正前の画像を表示する	
StartGrab	画像取り込みを開始する	
StopGrab	画像取り込みを終了する	
Control Panel	rol Panel 露光、ゲイン、動作モードを設定する	
Close	アプリケーションを終了する	



### <Control パネル>

ShutterControl			Calibration	
ShutterControl 0	er	~	AutoCalibration Off	/
Adjustment			Manual Calibration Run	1
Exposure of		>		
Gain 🔇		>		
HDR	Off ~			
Resolution	10bit v			
			ox	

カテゴリー	操作	内容
Shutter Control	Shutter Control	調整の動作モードを指定します ・OFF 手動調整モードです 下記の Adjustment で調整可能です ・Normal On 自動調整モードです ・Double On ダブルシャッターモードです ・Double On (Image Fusion) ダブルシャッターモード (画像合成あり)です
	Adjustment	Exposure(露光)及び Gain(ゲイン)を調整します
	HDR	センサーの HDR 動作の On/Off を指定します
	Resolution	センサーの解像度を指定します
		取得するデータの解像度に変更はありません
Calibration	AutoCalibration	自動調整の On/Off を指定します
	Manual Calibration	強制調整を開始します

## 3.2 サンプルコード

USB メモリーに格納されているサンプルコードは Sample Viewer のコードです。

(1)プロジェクトを開きます。

SDK Sample¥ SampleViewer¥SampleViewer¥SampleViewer.sln

- (2)Build します。
- (3)実行します。

SampleViewerと同様のアプリケーションが起動されます。

 
 ITD Lab Corp.
 〒226-8510 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259-3 東工大横浜ベンチャープラザ W401

 TEL:045-532-5281
 FAX: 045-532-5298

 URL:www.itdlab.com
 E-mail:sales@itdlab.com